

# 棚卸資産の勘定科目・仕訳 ハンドブック



※当資料に従うことで、法令違反がないことを保証する資料ではありません。  
※あくまで参考としてご利用いただくことを想定している資料です。実際の制度内容は国の資料等をご確認ください。  
※当資料は、2026年1月時点の内容となっております。最新の情報は国の資料等をご確認ください。

# 棚卸資産の勘定科目・仕訳 ハンドブック

## 棚卸資産の基礎知識と勘定科目

【棚卸資産の定義と性質】 棚卸資産とは、販売目的で保有し、決算時に在庫として残っている資産を指します。

| 項目   | 内容                      |
|------|-------------------------|
| 定義   | 販売目的の保有資産（在庫）           |
| 表示区分 | 流動資産（貸借対照表）             |
| 特徴   | 1年以内に現金化・費用化が見込まれる      |
| 比較   | 貯蔵品（未使用消耗品）とは販売目的の有無で区別 |

【業種別の主な勘定科目】 業種によって、取り扱う在庫の名称が異なります。

| 業種   | 主な勘定科目     | 備考              |
|------|------------|-----------------|
| 販売業  | 商品         | 小売・卸売業などで仕入れたもの |
| 製造業  | 製品・仕掛品・原材料 | 製造工程や加工状態による区分  |
| 不動産業 | 棚卸不動産      | 販売目的で所有する土地・建物  |

# 棚卸資産の勘定科目・仕訳 ハンドブック

## 棚卸資産の仕訳（三分法）と決算修正

【期中の仕訳（三分法）】三分法では、期中に「商品」勘定を動かさず、収益と費用のみを記録します。

| 取引内容  | 借方勘定    | 貸方勘定    |
|-------|---------|---------|
| 商品仕入時 | 仕入      | 買掛金（など） |
| 商品売上時 | 売掛金（など） | 売上      |

【決算時の修正仕訳（振替・差異修正）】決算時には、実際の在庫状況に合わせて資産と費用を確定させます。

| 目的     | 借方勘定  | 貸方勘定 | 内容         |
|--------|-------|------|------------|
| 期首在庫振替 | 仕入    | 繰越商品 | 前期残高を費用に振替 |
| 期末在庫計上 | 繰越商品  | 仕入   | 当期残高を資産に計上 |
| 在庫紛失修正 | 棚卸減耗損 | 繰越商品 | 数量不足分の修正   |
| 価値低下修正 | 商品評価損 | 繰越商品 | 価値減少分の修正   |

# 棚卸資産の勘定科目・仕訳 ハンドブック

## 棚卸資産の評価方法・計算方法

【主な評価方法の比較】 期末在庫の単価を決定するための代表的な手法です。

| 手法    | 計算の考え方          | 備考            |
|-------|-----------------|---------------|
| 個別法   | 商品個別の仕入価格で評価    | 宝石・不動産等に適合    |
| 先入先出法 | 先に仕入れた順に売れたとみなす | 物価上昇時に利益が出やすい |
| 総平均法  | 期首＋総仕入額の平均単価で計算 | 計算が簡便で実務的     |
| 移動平均法 | 仕入れの都度、単価を更新    | 常に最新単価を把握可能   |

### 【その他の計算・重要作業】

- ・ **売価還元法**： 期末の販売価格合計に原価率を掛けて算出。
- ・ **最終仕入原価法**： 期末に最も近い仕入単価を全在庫に適用。
- ・ **実地棚卸**： 期末に現物を確認し、帳簿残高を修正する不可欠な作業。